

名古屋市民吹奏楽団

第30回 定期演奏会

G.ホルスト 作曲

組曲「惑星」 (坂井貴祐 編曲)

吹奏楽のための組曲

「第1組曲」「第2組曲」

指揮 中村暢宏

2027年

3月7日(日) 15:30開演予定

愛知県芸術劇場 コンサートホール

当日 1,000円 前売 800円 (小学生以下無料)

近日発売予定 詳細は楽団公式サイトをご覧ください

<https://meishisui.com>

Website



主催:名古屋市民吹奏楽団 後援:愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会

「惑星」(The Planets)

グスターヴ・ホルスト 作曲 坂井貴祐 編曲

1918年に初演されたホルストの代表作。とりわけ有名な第4曲「木星」の旋律は、イギリスの愛国歌としても歌われています。当時発見されていた「火星、金星、水星、木星、土星、天王星、海王星」の七つの天体をモチーフに作曲されました。天文学という科学的な視点ではなく、占星術(アストロロジー)から着想を得ており神秘主義的な世界が広がっています。特殊楽器の多用など編成上の理由からも全曲通しての演奏は機会が少ない大曲です。ぜひ、あなたも名古屋市民吹奏楽団と一緒に神秘の旅へと向かいませんか。



編曲 坂井貴祐

《坂井貴祐氏よりのメッセージ》

原曲に含まれる弦楽器以外の楽器(オルガン含む)を全て使用し、原曲の魅力と吹奏楽ならではの魅力を最大限に詰め込んだ「名市吹版」《惑星》全曲、お楽しみに!

Takamasa Sakai

1977年 北海道生まれ。2000年、《セレモニアル・マーチ》がJBA「下谷賞」(最高賞)を受賞。同作品は、2005・2006年度の中部日本吹奏楽コンクール課題曲にも選定された。2015年開催「紀の国わかやま国体」、2019年開催「ねりんピック紀の国わかやま」では入場行進曲を全曲担当。名市吹の委嘱作品として《シビックファンファーレ&マーチ》《イグアス—大いなる水の躍動》がある。

吹奏楽のための組曲(Suite for Military Band)

第1組曲 & 第2組曲 グスターヴ・ホルスト 作曲

ホルスト(1874-1934)によって、1909年から1911年に作曲された二つの組曲。当時イギリスで広く親しまれたブラスバンド(金管中心の編成)ではなく、軍楽隊の編成(木管・金管混合)で作られた吹奏楽オリジナル曲です。この編成では当時まだ珍しかった、芸術的な志向を取り入れた意欲作。イングランドの民謡復興運動の流れも汲んでいて、親しみやすい旋律の数々が楽しめます。

Nobuhiro Nakamura

1973年 東京都生まれ。1996年愛知県立芸術大学(ヴァイオリン専攻)卒業。指揮法を宮松重樹、河津政実、田久保裕一、秋山和慶、A.ポリシユク、V.シナイスキーの各氏に師事。室内楽を岡山潔、R. ホーネックなどの各氏にヴァイオリンを矢島恭子、瀬戸瑠子、ヴァイオリンを中塚良昭、兎東俊之、B. パスキエ、G. トイフェルの各氏に師事。

これまでに一宮消防音楽隊常任指揮者などを歴任し、現在、プランタン管弦楽団常任指揮者、名古屋アマデウス室内管弦楽団音楽監督、名古屋市民吹奏楽団常任指揮者、相山フィルハーモニーオーケストラ指揮者、相山女学園大学シンフォニーオーケストラ、愛知工業大学管弦楽団指揮者など数多く務める。名古屋フランス音楽研究会員。



指揮 中村暢宏

Meishisui

1994年 一般市民への呼びかけにより集まったメンバーにて発足しました。現在、名古屋市内および名古屋市近隣の幅広い年代のアマチュア奏者が在籍し、名古屋市中区の音楽プラザや青少年文化センターを中心に練習を重ね、吹奏楽ならではのシンフォニックな響きを皆さまにお届けするため、吹奏楽オリジナル曲やクラシック編曲(アレンジ曲)に精力的に取り組んでいます。自主開催の演奏会や教育施設、介護施設等への出張演奏を通じ、当楽団の音楽活動が地域の音楽振興の一端を担えるよう努力しています。また団員間および地域へのコミュニケーションにより、健全な社会が形成されることを目的に音楽活動をしています。

演奏 名古屋市民吹奏楽団

Instagram



Facebook

